

日本スピリチュアルケア学会
人材養成講座認定

1. 基礎データ

組織名（和文）	特定非営利活動法人臨床パストラル教育研究センター	
組織名（英文）	The Clinical Pastoral Education & Research Center	
代表者氏名	ウアルデマール・キッペス e-mail: kippes@pastoralcare.jp	
事務担当者氏名	吉田 彪 e-mail: yoshicat8@pastoralcare.jp	
組織所在地	東京都世田谷区瀬田 1 丁目 28 番 2 号 電話 : 03-3700-3425 e-mail: tokyo@pastoralcare.jp	
設立年	1998 年	
沿革	1998 年 1 月 2007 年 8 月 2010 年 6 月	日本でそれまでに臨床パストラルケアに携わって来たカトリック系の病院や施設が中心となり、その他の賛同者や協力者を得て臨床パストラルケア教育研修センター（所長：キッペス神父）が設立された。 当センターは東京都から特定非営利活動法人として認証された。 当法人の認証が「特定非営利活動法人臨床パストラル教育研究センター」に変更された。
組織の目的、ミッション・ステートメント等		
<p>当法人は病者などスピリチュアルケアを必要としている人々に、スピリチュアルケアの提供を保障する日本の社会の実現を目指す。この目的のため以下のことを使命とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キリスト教哲学に基づき、同時に諸宗教、異なる信条・信念を尊重してスピリチュアルケアに携わることのできる人材の養成。 ・病者がスピリチュアルケアを受ける権利を有することを主張し、スピリチュアルケアの実践と普及活動。 ・病者への全人的ケアの一環として、スピリチュアル・ケアワーカーを医師、看護師、臨床心理士等と並ぶ専門家として養成。 ・スピリチュアルケアに携わる他のグループや団体と協調した活動。 		

2. 教育担当一覧

1) グループワーク、スーパービジョン、演習等担当者

	氏名 (Name)	就任年	主担当科目 (2科目まで)
1	キッペス・ウアルデマール	1998	科目 VIII スーパービジョン
2	中島 保壽	2007	科目 III スーパービジョン
3	国枝 欣一	2007	科目 IV スーパービジョン
4	盛 克志	2007	科目 V スーパービジョン
5	木澤 寛子	2005	スーパービジョン
6	泉 キリ江	2011	スーパービジョン
7	伊藤 高章	2011	スーパービジョン

2) 講義科目等 担当者

	氏名 (Name)	就任年	主担当科目 (2科目まで)
1	大山 悟	1998	哲学、神学、 哲学・神学講座
2	加藤 眞三	2005	思想・文化 入門講座
3	吉田 彪	2007	思想・文化 ブックレポート

3. 人材養成講座領域 充当表

時間	科目名（他団体からの借入科目の場合は提供団体名／その他、備考）	
＜基礎領域＞		
思想・宗教・伝統・文化 36 時間	日本を中心としつつ、広く人類の思想・宗教・伝統・文化に関する基礎的な知識を持つと同時に、その中におけるケア提供者自身を基盤づけているスピリチュアリティの位置づけと特徴についての深い理解に繋がる教育。特に、ケアの基礎となる、共同体と個人との関係について、その変遷や潜在的な可能性への洞察力を養う教育。	
60	哲学・神学講座における哲学、宗教学並びに関連領域の講義 科目Ⅰが主体だが、科目Ⅱ、Ⅵ、Ⅶ及びⅧの一部を含む ブックレポートの作成による、思想・文化等関連領域に関する知識の習得と洞察力の指導	
心理・力動・援助 36 時間	個人の成長に関わる個人因子と環境因子への理解、対人関係における社会学的心理学的メカニズムの理解、援助関係における「権力」構造の理解のための教育。社会構築、言語と解釈、非指示的療法、傾聴、パターンリズム、自立・自律、投影、転移・逆転移等の基本概念の教育。	
40	哲学・神学講座：個人の成長に関わる諸因子の理解に関する講義 科目Ⅰ及び科目Ⅱが主体だが、科目Ⅵ及びⅦの一部を含む ブックレポート作成による、心理学、ケア学並びに関連領域の習得と洞察力の指導	
＜専門領域 A＞		
スピリチュアリティ論 24 時間	思想・宗教・伝統・文化の歴史性・多様性に基づく、スピリチュアリティの体系的教育	
30	科目Ⅲ 「スピリット」と「スピリチュアル」 科目Ⅳ 「スピリチュアルな痛み」 科目Ⅶ 「神学的・宗教的人間論」の一部	
スピリチュアルケア論 24 時間	援助者・対象者間のスピリチュアリティの力動に基づく、ケアの体系的教育	
30	科目Ⅴ 「スピリチュアルケア」 科目Ⅵ、ⅦおよびⅧの一部	
＜専門領域 B＞		
グループワーク 臨床スーパービジョン 60/120 時間	心理およびスピリチュアリティの次元でおこる、自己および他者の内的力動と対人的力動を体験的に理解し、効果的にケアを提供できる能力を養う教育 スピリチュアルニーズを理解しケアする臨床力を、個人スーパービジョンならびにグループスーパービジョンをとおして育成する教育	
60/120	グループワーク 科目ⅢからⅧまでの受講毎にグループ討議で個人個人を peer スーパービジョン。	

	「人生の分かち合い」スーパーバイザーやグループメンバーと人生（成長過程）での体験を分かち合う。	
臨床実習	120/240 時間	スピリチュアルケアが求められる医療・福祉・教育・産業その他の、臨床現場におけるチームケアに参加する。
120/240	科目Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ、Ⅵ、ⅦおよびⅧの受講中に患者訪問し会話記録を作成する。各科目以外に、自主的に病院等の施設で 16 回患者訪問をし、会話記録を作成する。	
＜専門領域 C＞		
スピリチュリティの涵養	援助者各自のスピリチュアリティを育成する教育	
24	センターの年次全国大会に参加し、スピリチュアリティ並びにスピリチュアルケアに関する講演を聴講するとともに、ケアワーカーとの討議により各自のスピリチュアリティを育成する。 一日研修会に参加してスピリチュアリティの涵養に努める。	
継続教育	臨床活動を行う援助者を継続的にサポートし専門性を維持するための教育	
12	毎年提出された会話記録に対して少なくとも年 2 回スーパービジョンを実施。	

4. 教育課程表

認定過程 1 年次				
科目名	単位	時間	形態	SC 学会該当領域
キリスト教人間学	2	22.5	講義	基礎
死生学	2	22.5	講義	基礎
グリーフケア原論	2	22.5	講義	A
スピリチュアルケア原論	2	22.5	講義	A
宗教学	2	22.5	講義	基礎
対人援助論	2	22.5	講義	A
グリーフケア援助演習 I	2	22.5	グループワーク	B
グリーフケア援助演習 II	2	22.5	グループワーク	B
個別指導	1	11.25	個人スーパービジョン	
計	25	191.25		

認定過程 2 年次				
科目名	単位	時間	形態	SC 学会該当領域
臨床哲学	2	22.5	講義	A
臨床倫理演習	2	22.5	講義	基礎
臨床心理学	2	22.5	講義	基礎
精神医学・心身医学	2	22.5	講義	基礎
先端医療・緩和医療	2	22.5	講義	基礎
社会福祉学	2	22.5	講義	基礎
臨床実習 1	2	50	実習 (ワーク 30、実 20)	B
臨床実習 2	2	50	実習 (ワーク 30、実 20)	B
実習スーパービジョン 1	2	22.5	グループワーク	B,C
実習スーパービジョン 2	2	22.5	グループワーク	B,C
個別指導	1	11.25	個人スーパービジョン	
計	25	391.25		

専門課程				
科目名	単位	時間	形態	SC 学会該当領域
臨床実習 3	2	50	実習	B
臨床実習 4	2	50	実習	B
実習スーパービジョン 3	2	22.5	グループワーク	B,C
実習スーパービジョン 4	2	22.5	グループワーク	B
実習スーパービジョン 5	2	22.5	グループワーク	B,C

実習スーパービジョン6	2	22.5	グループワーク	B
集中臨床実習3	2	50	実習（ワーク30、実20）	B,C
集中臨床実習4	2	50	実習（ワーク30、実20）	B,C
グリーフケア論講読	2	22.5	演習	
スピリチュアルケア論講読	2	22.5	演習	
修了研究1	2	22.5	演習	
修了研究2	2	22.5	演習	
修了論文	2			
計	26	380		